

(様式 1-3)

福島県（浪江町）再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 6 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	6	事業名	木質バイオマス施設等緊急整備調査事業	事業番号	◆(5)-33
交付団体	浪江町	事業実施主体(直接/間接)	直接		
総交付対象事業費	21,000(千円)	全体事業費	76,000(千円)		
再生加速化に関する目標					
<p>各市町村が調査を行ったバイオマスでの高圧蒸気タービン発電には 5,000KW 級以上の大型規模の施設が必要とされ、地域資源量と建築廃材等の利用可能なバイオマスの確保が困難なことから双葉郡での稼働に至っていない。</p> <p>浪江町においては、地域実情に合った再生エネルギーの利用を実現するため、ガス化発電等の中規模施設での発電施設等を整備し、森林及び地域雇用の再生を加速する。</p>					
事業概要					
<p>東日本大震災により、壊滅的な被害を受けた本町の主な産業の円滑かつ迅速な復興を図るため、町が林業基盤の再生に必要な施設及び周辺環境を整備し、エネルギーの地産地消と経営再開を実現するために総合的な支援事業を実施する。</p> <p>本町では、国内で稼働している中規模稼働が可能なガスタービン発電方式を採用しつつ、地域で確保が可能な資源量と浪江町で栽培が可能かつ採算可能なバイオマスを活用した事業を行う。</p> <p>▽位置付け&lt;福島県&gt;</p> <p>「福島県復興計画【第 2 次】」重要プロジェクトでの木質バイオマス施設等緊急整備事業及び再生可能エネルギー可能性調査事業においては、市町村が実施する農業再生への向けた取組みの支援を行うとの方針に留まり、市町村は地域実情にあった事業展開が求められている。また、同重要プロジェクトで線量の高い地域においては、バイオマス燃料用作物の栽培・燃料化等の可能性について調査を行うとされているが、地域の土地利用については市町村に委ねられている。</p> <p>▽位置付け&lt;浪江町&gt;</p> <p>「浪江町復興計画【第一次】」の P151(2)バイオマス作物の栽培による農業の再開・活性化、P153【目標】森林の除染を推進し、安心できる生活環境を取り戻すとともに、森林除染と木質バイオマス発電を組み合わせ、新たな形態での林業再生を果たすと位置付けている。」</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください</p>					
当面の事業概要					
<平成 26 年度> [21,000 千円]					
(A) 木質バイオマス発電施設調査委託 (8,400,000 円)					
①木質バイオマス発電施設基本設計に関する調査					
②木質バイオマス発電施設の収支に関する調査					
③木質バイオマス発電施設設置場所に関する調査					
(B) 関連施設に関する調査委託 (4,650,000 円)					
①焼却灰の取り扱い、処分及び保管に関する調査					
②木質バイオマス発電所構内における作業員の被爆線量に関する調査					
③発電施設周辺における被爆線量の管理に関する調査					
(C) 森林作業に関する調査委託 (4,850,000 円)					
①森林再生及び除染に関する調査					
②林床表層部の資源化に関する調査					

<p>③間伐材等搬出に関する調査</p> <p>④地域資源量に関する調査</p> <p>⑤伐採作業等における作業員の被爆線量の管理に関する調査  (D) 町民との座談会と担い手構築業務委託 (3, 100, 000 円)</p> <p>①各避難先での座談会開催</p> <p>②浪江町地域単位での座談会開催</p> <p>&lt;平成 27 年度&gt; [55, 000 千円]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオマス 3 号機による試験運転及びガス化利用に最適な処理方式の実証 (セシウム昇華温度調整及び排熱を利用した汚染有機物処理のエネルギー化調査)</li> <li>・ゾーニングを基に地域で実現可能な省力的な栽培・収集ノウハウの体系化。</li> </ul>
<p>地域の再生加速化との関係</p> <p>原子力災害により長期帰宅困難区域での広範囲な森林が汚染されたことにより将来の見通しに多くの不安が残っているため、地域資源の活用と地域産業の創出により地域の再生を加速させる。</p>
<p>関連する事業の概要</p> <p>資材化実証事業 (環境省)</p>

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

<p>関連する基幹事業</p>	
<p>事業番号</p>	<p>(5) - 3 3</p>
<p>事業名</p>	<p>木質バイオマス施設等緊急整備事業</p>
<p>交付団体</p>	<p>浪江町</p>
<p>基幹事業との関連性</p>	
<p>基幹事業では、地域実情に合った再生エネルギーの利用を実現するため、地域資源を活用できる発電規模での施設等を整備する。</p> <p>効果促進事業では、国内で稼働している発電方式が原発事故の影響を踏まえた地域の森林資源を有効に活用するために、排熱を利用した汚染有機物処理のエネルギー化、地域で実現可能な省力的な収集ノウハウの体系化を行い、全体最適化を実現する。</p>	